

2013年11月

関西学院大学体育会空手道部

年表

- 1948年(昭和23年) 関西学院大学空手同好会として上ヶ原にて発足
10月に運動部総会で満場一致にて部の昇格承認を得、空手道部が誕生
部員20余名
初代師範 糸東流開祖 摩文仁賢和 初代主将 井上純一(名誉会長)
- 1951年(昭和26年) 空手道部道場完成。(OB・現役一致団結し建設資金捻出。約20坪の自分
たちの道場建設)
1984年(昭和59年)新武道棟(現道場)完成まで体育館での仮道場を除き
この道場にて練習。
木造平屋の板張りにて、当然、空調設備無く、夏も冬も道着一つにて練習。
- 1955年(昭和30年) 全日本学生空手道連盟 結成
- 1957年(昭和32年) 関西学生空手道連盟 発足
第1回全日本学生選手権大会 開催
- 1962年(昭和37年) 第5回全関西大学空手道選手権大会 第3位 団体組手
第6回全日本大学空手道選手権大会 第4位 団体組手
- 1963年(昭和38年) 第1回西日本大学空手道選手権大会 準優勝 団体組手
- 1964年(昭和39年) 第7回全関西大学空手道選手権大会 準優勝 団体組手
第2回西日本大学空手道選手権大会 第4位 団体組手
第8回全日本学生個人選手権大会 前川英博 準優勝 個人組手
第8回全日本大学空手道選手権大会 優勝 団体組手
(昭和40年代学園紛争の煽りを受けてスポーツ推薦廃止)
- 1973年(昭和48年) 第16回全関西大学空手道選手権大会 優勝 団体組手
永谷寛治 北成美 中井英雄 難波利将 辻 正博
- 1974年(昭和49年) 第8回関西学生個人選手権大会 辻 正博 準優勝 個人組手
- 1975年(昭和50年) 第18回全関西大学空手道選手権大会 第4位 団体組手
- 1977年(昭和52年) 第20回全関西大学空手道選手権大会 第4位 団体組手
- 1978年(昭和53年) 勝田恭子(昭和57年卒)初の女性部員入部
- 1984年(昭和59年) 新武道棟 完成
- 1996年(平成8年) 第30回関西学生個人選手権大会 堀川弘道 男子 形競技 準優勝
- 1997年(平成9年) 第31回関西学生個人選手権大会 堀川弘道 男子 形競技 第3位
- 1998年(平成10年) 第32回関西学生個人選手権大会 大濱正宏 男子 形競技 第3位
空手道部初の新制度スポーツ推薦試験入学者獲得(制度は1992年に導入済)
- 1999年(平成11年) 関西学生空手道連盟 男子団体組手 1・2部制導入
1998年のリーグ決定戦にてベスト16入りし、1部でスタート。
- 2002年(平成14年) 第36回関西学生個人選手権大会 稲田隆宏 男子 形競技 優勝
- 2003年(平成15年) 第37回関西学生個人選手権大会 稲田隆宏 男子 形競技 優勝
第47回全日本学生個人選手権大会 稲田隆宏 男子 形競技 準優勝
(第4回糸東流空手道世界選手権大会 稲田隆宏 個人形優勝 団体形優勝)

- 2004年(平成16年) 第38回関西学生個人選手権大会 稲田隆宏 男子 形競技 優勝
 第48回全日本学生個人選手権大会 稲田隆宏 男子 形競技 準優勝
- 2005年(平成17年) 第49回全日本学生個人選手権大会 稲田隆宏 男子 形競技 優勝
- 2008年(平成20年) 第51回全関西大学空手道選手権大会 団体男子 形競技 優勝
 中野斉史 佐尾隆弥 西田祥平
- 2009年(平成21年) (第6回糸東流空手道世界選手権大会 稲田隆宏 平成18卒 個人形優勝)
 第52回全関西大学空手道選手権大会 団体女子 形競技 優勝
 加古真由子 土津井愛子 森岡実久
- 2010年(平成22年) 第53回全関西大学空手道選手権大会 団体男子 組手 第3位
 (団体女子 組手競技 初のベスト8)
- 2011年(平成23年) 第45回関西学生空手道個人選手権大会 組手女子-50キロ級
 竹本里穂 第3位
 第54回全関西大学空手道選手権大会 団体女子 形競技 準優勝
 原ちえり 佐伯優奈 川島若葉
 森岡実久 全日本空手道連盟 女子団体形ナショナルチームメンバーに選出
 第10回アジアシニア空手道選手権大会 (中国河南省鄭州市)
 女子団体形 優勝
- 2012年(平成24年) 第46回関西学生空手道個人選手権大会 組手女子-67キロ級
 森下咲姫 第3位
 第55回全関西大学空手道選手権大会 団体女子 形競技 準優勝
 佐伯優奈 加古裕美子 川島若葉
 (団体男子 組手競技 ベスト8)
 (団体女子 組手競技 ベスト8)
- ナショナルチームとしての森岡実久の戦績
 5月 第2回東アジアシニア空手道選手権大会(東京都日野市)
 女子団体形日本優勝
 7月 第11回アジアシニア空手道選手権大会(ウズベキスタン タシュケント)
 女子団体形日本優勝
 9月 世界空手道連盟プレミアリーグ トルコ・イスタンブール大会
 女子団体形日本優勝
 11月 第21回世界空手道選手権大会(フランス パリ) 2年に一度開催
 女子団体形日本優勝
 (次回2014年ドイツ開催予定)
- 森岡実久個人戦績
 10月 第67回国民体育大会(ぎふ清流国体) 成年女子形個人 第4位
- 稲田隆宏が、糸東流世界大会2003年2009年にて形で優勝していますが、
 ナショナルチームのメンバーとして流派を超えた世界大会での優勝は
 関学空手道部初の偉業と言えます。
- 2013年(平成25年) 第3回東アジアシニア空手道選手権大会(中国武漢) 女子団体形日本優勝
 森岡実久 平成25年卒 日本チームメンバー
 第46回関西学生空手道個人選手権大会
 組手女子-50キロ級 竹本里穂 第3位
 組手女子-50キロ級 北田佳麗 第3位
 組手男子-67キロ級 松浦亮平 準優勝
 第51回西日本大学空手道選手権大会 団体女子 組手 第3位
 第56回全関西大学空手道選手権大会 団体女子 組手 第3位